

『あらゆる水災害に備えて』 浸水防止用設備専門 メーカーが夢のご提案！

安全 第一

防水板設置中



NIHON-PIT

株式会社 日本ピット

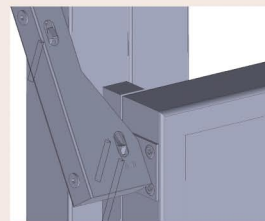
写真下段左から3人目
代表取締役社長
浦崎 希

(株)日本ピットの皆様

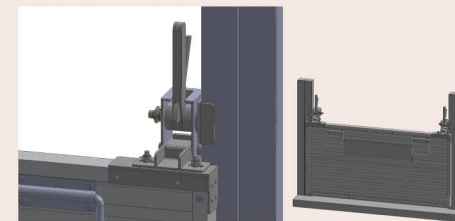
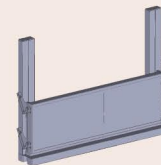


シート式防水板

床から引き上げるだけで設置完了。
『裂けない』シートを採用。



簡易着脱式防水板(ラチェット方式)
金物は誰でも簡単取り付け。
地域の避難所やご自宅の水害対策に。



簡易着脱式防水板(ハンドル締め込み方式)
サッシ、壁に金物取付不要。
止水面にパネルを当ててハンドルを握るだけ。

昭和43年、国内で初めて溝蓋(ピット金物)を規格化、既製品化し、独立系ピット専門メーカーとして創業した「日本ピット」。以来、『溝蓋なら何でも揃うピットの総合デパート』をスローガンに次々とバリエーションを広げ、同時にピット以外の製品であるHACCP支援用排水システム、アルミ製ハニカム底、安全手摺連動型マシンハッチなど様々な建設用金属建材を開発してきました。

平成15年、当時徐々に発生頻度が高まっていたゲリラ豪雨に対し、『都市型水害対策』として防水板を開発。数々の実績を重ね、平成24年5月に開業した東京スカイツリータウンにも採用されました。また、平成23年に発生した東日本大震災を機に津波、ゲリラ豪雨、台風、洪水と様々な水害リスクへの対策が求められるようになり、大分大学との共同研究などを経て『あらゆる水災害』への対策製品の設計が可能となりました。今後も社会問題を建設用金属製品の視点でとらえ、『社会を豊かにする製品とサービスを提供する』という経営理念に基づき、解決策を発信していきたいと考えています。今回の展示会では、そんな浸水防止用設備の中から、「保管場所を必要とせず、有事に迅速に設置ができる」シート式防水板と、土嚢に代わり「軽量且つ高強度アルミパネルで女性でも簡単に設置できる」簡易着脱式防水板2タイプをご紹介します。

お問合せ



NIHON-PIT

株式会社 日本ピット

〒870-0941

大分県大分市大字下郡3260-9

ホームページURL <http://www.nihon-pit.co.jp>

tel.097-568-4141